

triton ホイールキットコンパクト用 AWJ100

組み立て&取り扱い説明書

警告 ご使用の前に必ずこの組み立て&取り扱い説明書を良くお読みになり、製品について十分ご理解の上で、正しくご使用ください。

※注意:この製品は、ワークセンターコンパクト(PTJ001)、旧型のコンパクトソーテーブル(TCJ100)、およびルータースタンド(RSJ300)に取り付けることができます。いずれの場合も、脚を本体に収納した状態で取り付ける方が容易に取り付けられます。

パーツリスト

A	ホイール	2
B	ホイールブッシュ	2
C	サイドプレート	4
D	コーチボルト	8
E	六角ボルト	2
F	ナイロンナット	10
G	ワッシャー	4

ホイールの取り付け

脚を本体に収納した状態のワークセンターコンパクト(または旧型のコンパクトソーテーブル)を上下逆さまにし、テーブル面を下にして置きます。ゴム製のキャップが付いた脚が本体から突き出ています。ホイールキットはこのゴム製のキャップが付いた脚に取り付けます。

サイドプレート(C) 2枚を下の図のようにコーチボルト(D)とナイロンナット(F)を用いて、ゴム製キャップの付いた大きい方の脚に取り付けてください。サイドプレート(C)は、ゴム製キャップの上端に沿って取り付けるようになります。同様にして、もう一方の脚にも取り付けてください。

ホイール(A)にホイールブッシュ(B)を挿し込んでください。そして、サイドプレートの間に六角ボルト(E)、ワッシャー(G)、ナイロンナット(F)を用いてホイールを取り付けます。(下図を参照)

ホイールの使い方

脚をワークセンターコンパクト(または旧型のコンパクトソーテーブル)に取り付ける際には、ホイールの付いた脚はリア側になるよう、またホイールが外向きになるように注意してください。ホイールが地面に着くまで本体フロント部を持ち上げて、本体を引っ張るようにして動かします。

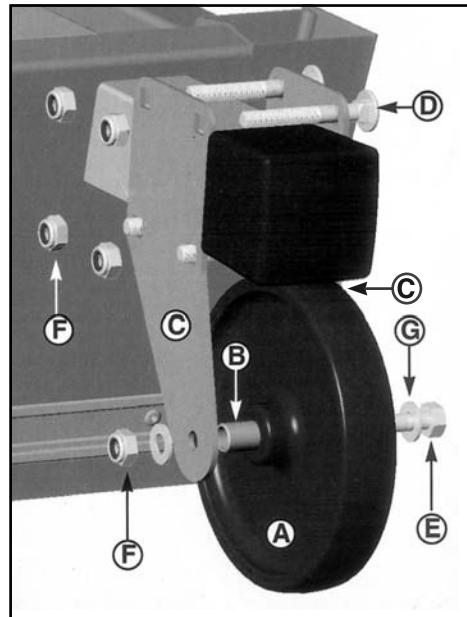
手押し車モード

脚を本体に収納した状態で、脚ロックノブを回してロッキングタブ(小さな突起部)から外し、太い方の脚から細い方の脚を引き出します。



細い脚の先端近くにあるもう1つの穴と太い脚の穴の位置を合わせたら、再びロッキングタブの突起に噛み合わせ、ロックノブを回して固定します。

ここで、左図のように脚をハンドルとして使い、ワークセンターコンパクト(または旧型コンパクトソーテーブル)を手押し車のように押しながら移動させることができます。



改良のためこの製品の機能および形状は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

triton

Manufactured by Triton

Triton社 日本輸入販売総代理店

株式会社 リーベ

千葉県船橋市前原西2-17-12 DOGO津田沼ビル

<http://www.triton-japan.com>